

## 子ども・子育て支援事業計画策定に関するニーズ調査について

子ども・子育て支援新制度では、実施主体となる市町村が地域のニーズを調査し、その結果を基に「市町村版子ども・子育て支援事業計画」を策定（H26年度中）することとなっています。市町村は、その計画に基づき各給付・事業を実施（H27年4月～）することとなります。

現在、国より調査内容（案）として以下のとおり示されています。

### 1 居住地区

### 2 家族の状況についての質問

- (1) 子どもの年齢と人数について
- (2) 配偶者の有無について
- (3) 子育てを主に行っている者について（母・父・親族・その他など）

### 3 子どもの育ちをめぐる環境について

- (1) 子育てに最も影響すると思われる環境は何か（家庭、地域、幼保園など）
- (2) 日ごろ、子どもをみてもらえる親族・知人の有無と、そのことについて感じていること（安心できる・心配である・心苦しいなど）について
- (3) 子育てについて気軽に相談できる人（家族・知人・民生委員など）・場所（子育て支援センター・幼保園など）の有無について
- (4) 子育てをする上で、周囲からどのようなサポートを望んでいるかについて

### 4 保護者の就労状況について

- (1) 母親・父親の就労状況（フルタイム・パート・産休中又は育休中など）について
- (2) 母親・父親の就労日数、就労時間について
- (3) 母親・父親がパートタイムの場合、フルタイムへの転換希望を有するかどうかについて
- (4) 母親・父親が未就労の場合、今後の就労に関する考えについて

### 5 子どもの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

\* 定期的な教育・保育事業・・・月単位で利用する保育園・幼稚園・認可外保育事業など

- (1) 事業（幼稚園・保育園・認定こども園・ファミリーサポートセンターなど）の利用の有無について
- (2) 利用における現在及び希望する利用時間（1週間及び1日あたり）について

- ( 3 ) 利用している場所（幼稚園・保育園など）は、市内又は他市町村のどちらであるかについて
- ( 4 ) 利用する理由（保護者の就労や病気・子どもの教育や発達のためなど）について
- ( 5 ) 利用していない場合、その理由（祖父母や親戚が子どもをみている・経済的な理由など）について
- ( 6 ) 今後、利用したいと考える事業（幼保園・認定こども園・認可外保育施設・居宅訪問型保育など）について

## 6 地域の子育て支援事業の利用状況について

- ( 1 ) 子育て支援センターの利用の有無と利用日数（1週間及び1月あたり）について
- ( 2 ) 子育て支援センターの利用日数を増やしたいと思うかどうかについて  
「思う」場合はどの程度増やしたいと考えるかについて
- ( 3 ) 市が実施する各種事業（両親学級・園開放・相談事業など）の利用の有無について

## 7 子どもの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について

- ( 1 ) 土曜・休日や長期休暇中（利用料金が発生する）において、利用を希望するかどうかに  
つて  
「希望する」場合は、希望する日数・利用時間帯とその理由（保護者の仕事・用事を済  
ますためなど）について
- ( 2 ) 幼稚園の利用者は、長期休暇中の事業利用を希望するかどうかに  
ついて  
「希望する」場合は、希望する日数・利用時間帯とその理由（保護者の仕事・私用を済  
ますためなど）について

## 8 子どもの病気の際の対応（平日に教育・保育事業を利用する方）について

- ( 1 ) 子どもが病気・ケガで事業（保育園・幼稚園など）が利用できない場合、病児・病後児  
保育施設等の利用を希望するかどうかに  
ついて  
「希望しない」方は、その理由について
- ( 2 ) 子どもが病気・ケガの際に、できれば父母のいずれかが仕事を休んで子どもを看たいと  
思うかどうかについて  
「思う」方、「思わない」方それぞれの理由について

## 9 子どもの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

保護者の通院、不定期の就労等の目的で不定期に使用している事業（ベビーシッター・  
保育園の一時預かり・幼稚園の預かり保育・児童養護施設など）の利用の有無について  
「有る」方はその利用日数について、「無い」方はその理由について

## 10 子ども（5歳以上である場合）の小学校就学後における放課後の過ごし方について

- (1) 子どもが低学年の場合、どのような場所（自宅、親戚、放課後児童クラブ、児童館、習い事など）で過ごさせたいと思うか、またその希望する利用日数について
- (2) (1)において「放課後児童クラブ」を希望する方は、その希望する利用時間帯について
- (3) 子どもが高学年の場合、どのような場所（自宅、親戚、放課後児童クラブ、児童館、習い事など）で過ごさせたいと思うか、またその希望する利用日数について
- (4) 「放課後児童クラブ」を希望する方の土曜・日曜・祝日及び長期休暇中における利用希望の有無について  
「有る」方は、その希望する利用時間帯について

## 11 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

- (1) 子どもの出生した際に、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得したかどうかについて  
「取得していない」方は、その理由について
- (2) 育児休業給付制度と保険料免除制度をご存知かどうかについて
  - \* 育児休業給付・・・原則子どもが1歳になるまで給付金が支給される制度
  - \* 保険料免除制度・・・子どもが満3歳になるまでの育児休業等の期間中、健康保険及び厚生年金の保険料が免除になる制度
- (3) 育児休業を取得した方は、職場復帰したかどうかについて。
- (4) 育児休業を取得後、職場復帰した方の復帰時期は、年度初めの保育所入所に合わせたかどうかについて
- (5) 育児休業の「実際の取得期間」と「希望していた取得期間」について
- (6) 希望していた時期に職場復帰しなかった方の理由について  
(家族の希望があった・経済的な理由で早く復帰する必要があった・希望する保育所に入るためなど)
- (7) 育児休業後、短時間勤務制度を利用したかどうかについて  
「利用しなかった」方は、その理由について
- (8) 育児休業中の方で、子どもが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得するかどうかについて
- (9) 市の子育て環境や支援への満足度について

## 12 自由記述

教育・保育環境の充実、子育て環境や支援に関する意見について

以上